



Universal MaaS

～誰もが移動をあきらめない世界へ～

2022年1月25日

利用者・事業者・自治体のデータ連携によって実現 『Universal MaaS～誰もが移動をあきらめない世界へ～』

【目次】

1. 自己紹介
2. Universal MaaSの概要
3. 主な取り組み内容(実証実験、社会実装)

1. 自己紹介

(1)自己紹介

Universal MaaS

～誰もが移動をあきらめない世界へ～



おおさわ のぶあき
大澤 信陽

新たな発見やインプットを得るため、
毎年新しい趣味を見つけるのが趣味。

Google

大澤信陽

すべて 地図 画像 ニュース 動画 もっと見る 設定 ツール

約 1,430 件 (0.50 秒)

大澤信陽 - Wikipedia

<https://ja.wikipedia.org/wiki/大澤信陽>

大澤 信陽 (おおさわ のぶあき、1977年11月10日 -) は日本の写真家、Web系エンジニア、Future Life Artist (未来生活アーティスト)。会社員として一般企業に勤める傍ら、活動を続けている。写真家と

大澤信陽

世界を創る！スマホがコミュニケーションの障害を無くしたよう...

トップニュース



【MaaS】ANA 2020年を見据えUniversal MaaS急ピッチで推進...全日本空輸 企画室 MaaS推進部 大澤信陽...

レスポンス · 2時間前

→ 「大澤信陽」のその他のニュース

大澤信陽(Nobuaki Osawa) Universal MaaSで移動の障害を無くす on ...

https://twitter.com/henkaku_love/status/992507133936549888

2018/05/04 - 大澤信陽(Nobuaki Osawa) Universal MaaSで移動の障害を無くす · @henkaku_love.

Future Life Artist (未来生活アーティスト)。変革LOVE！誰もが自由に移動できる世界を創る！スマホ



- Future Life Creator (未来生活創造家)
- Web系エンジニア
- 写真家

：



フォローしてください♪

▼社内

- 3つの部門を兼務
↓ 2019年9月より一本化
- ANA 企画室 MaaS推進部
Universal MaaSプロジェクト

(2) ANAにおけるMaaS事業のご紹介

①空港アクセスナビ(航空券ご予約後)

ご予約便の最新発着時刻に合わせて、空港まで・空港からの経路(搭乗口まで)をご案内。
鉄道・バス・クルマなどの空港アクセスをスムーズに手配可能。(2020年3月～)



<アプリケーション>

<提携先>



※2021年7月20日現在
※事業者様毎にご利用可能な地域・経路・チケット・サービスの種類は限定されます。

②ANAそらたび検索(航空券ご予約前)

お客様のスケジュールに最適な
ANA便と地上経路を一括でご案内。
(2021年4月～)



③Universal MaaS～誰もが移動をあきらめない世界へ～



他、数十者の実証実験パートナー

産学官の連携により、移動躊躇層(高齢者や障がい者等)
が移動しやすいサービスの構築、事業者間の連携を目指す。



2. Universal MaaSの概要

(2) 実証実験パートナー



・上記は2021年7月1日 現在の産学官連携 実証実験パートナーです。

Universal MaaS
 ~誰もが移動をあきらめない世界へ~

・産学官連携4者 +
 実証実験パートナー27社
 (2021年7月1日現在)

- ①交通事業者
- ②自治体
- ③大学
- ④アドバイザー
- ⑤実証フィールド
- ⑥アプリ連携
- ⑦システム開発・連携
- ⑧外出の動機づけを高める
 製品・サービスの検討や提供

・2020年度・2021年度に
 国交省の補助金事業に採択

(3)きっかけは約5年前(2016年8月)

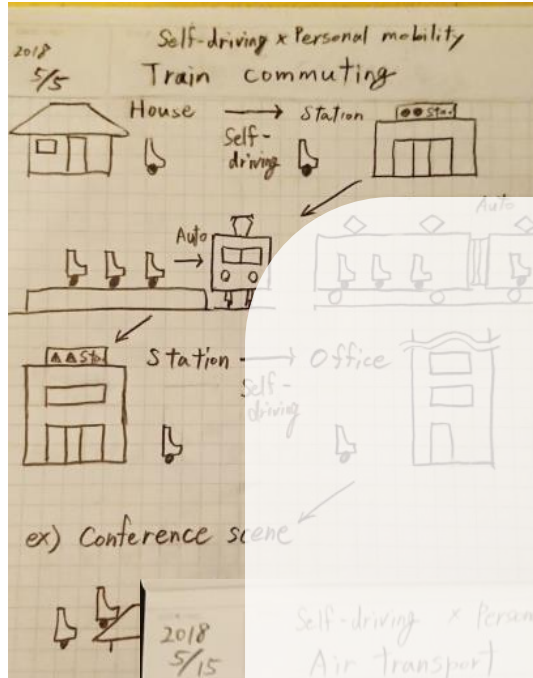


- ・当日91歳の岡山在住の祖母
- ・ひ孫に会いたいと上京を願いつつも、他人に迷惑をかけたくないと、ためらう気持ちが先行

- ◆介助をする側と受ける側の関係性
- ◆自律的な移動のあり方

- ・ひ孫と対面！写真も嬉しいけど、やっぱり本物の対面に勝るものはない

笑顔・生きる証・生き甲斐

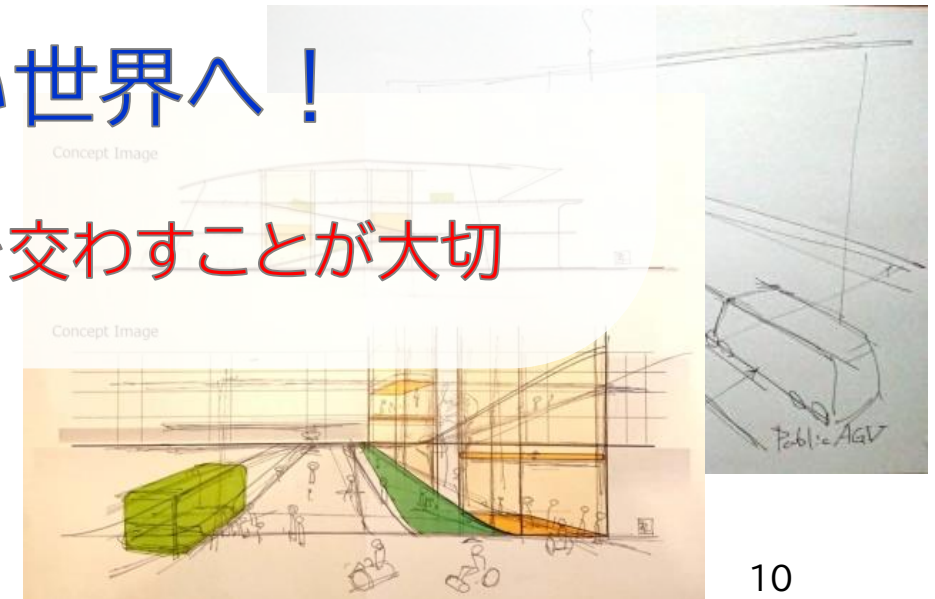
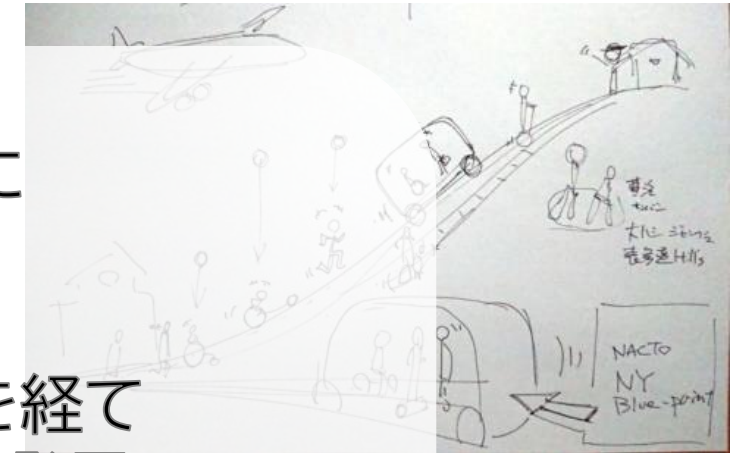


お客さま & 係員(サービス提供者)双方に
「笑顔・生きる証・生き甲斐」を！

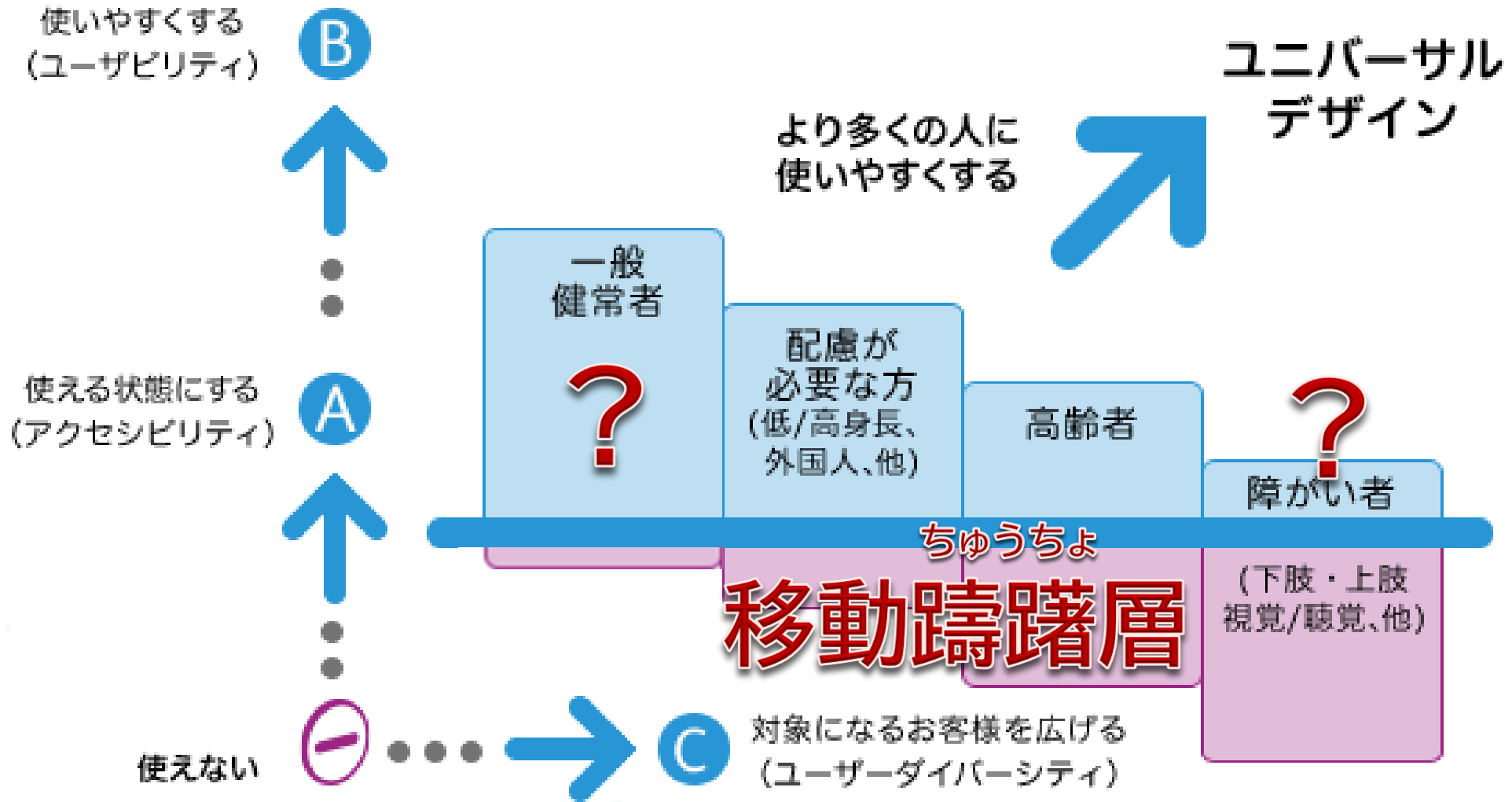
↓
ANAバーチャルハリウッド(社員提案制度)を経て
会社の新規事業・産学官連携・国交省事業へ発展

↓
誰もが移動をあきらめない世界へ！

社内外的関係者とフラットにアツく議論を交わすことが大切



(4)我々が考えているユニバーサルデザインとは？



富士ゼロックス様サイトより引用したものに「移動躊躇層」の定義を加筆

(5)我々が考えているMaaSとは？

MaaS(Mobility as a Service)

→いろいろな種類の交通サービスを、需要に応じて利用できる一つの移動サービスに統合すること。



(6) 仮説


出発地から目的地まで、お客さまと各サービス提供者間で以下を連携すれば、双方ハッピーになるのでは？

～誰もが移動をあきらめない世界へ～



3. 主な取り組み(実証実験、社会実装)

実証実験: 2018年から継続中

検証用アプリ(プロトタイプ)	2020年度	2019年度	2018年度
<p>ユニバーサルお出かけアプリ(利用者用)</p>  <p>お客さまの特性に応じたルートや施設案内、サービス内容を表示。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・「早い・楽ちん・安い」だけでなく「安心・安全・確実」な移動を ・自身の特性に合ったルートを選択可能に ・社会実装を目指し、UI/UXを強化 <div style="display: flex; justify-content: space-around;"> <div style="text-align: center;"> <p>ステップ1</p> <p>自分に合ったルートを事前に選択・保存</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ステップ2</p> <p>保存したルートを自分好みにアレンジ</p>  </div> <div style="text-align: center;"> <p>ステップ3</p> <p>当日も手厚いナビゲーション</p>  </div> </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・位置情報をリアルタイムに伝達 ・車いすユーザが乗換に適していないと思われる京急蒲田駅を避けた乗換案内結果の表示 ・UI/UXよりも開発スピード重視 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	<p>仮説をベースに実証実験実施</p> <p>⇒モックアップを作成</p> 
<p>ユニバーサルサポートアプリ(事業者用)</p>  <p>お客さまのリアルタイム位置情報や特性情報等を提供。品質向上、業務効率化に貢献。</p>	<ul style="list-style-type: none"> ・移動者の位置情報や特性情報※を事前・リアルタイムに把握可能 ・移動者の接近通知 ・事業者の業務に合わせて、今後UIをカスタマイズ予定 ※お客様の多様化(新需要)に対応 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">      </div>	<ul style="list-style-type: none"> ・お客さまの位置情報や特性情報(限定的なデータ)をリアルタイムに把握可能 ・移動者の接近情報通知 <div style="display: flex; justify-content: space-around;">    </div>	



常識と価値観の変化



社会実装: バリアフリー地図/ナビ機能(2021年9月~)

- ・2021年9月15日より、「空港アクセスナビ」の徒歩区間における「バリアフリー地図/ナビ」の運用を開始(東京都・神奈川県限定)。
- ・経路検索結果に表示された屋外徒歩区間における最短ルート情報(※1)や、車いすで実際に走行したルート・利用したスポットなどのバリアフリー情報(※2)が表示され、目的地までの最短経路と合わせて、車いすユーザー向け移動参考情報の確認が可能。
- ・「WheeLog!アプリ」との併用により、本機能を使用した車いすユーザー向けの走行ルートやスポット情報の追記・編集が可能となり、車いすユーザーの方々がお互いの移動を支えあうデータベースの構築が進む。



(※1)株式会社ゼンリン・株式会社ゼンリンデータコム「いつもNAVI API」の地図/ルート検索機能を利用

(※2)一般社団法人WheeLog「みんなで作るバリアフリーマップ『WheeLog!アプリ』」地図上における車いす走行ログ・バリアフリースポット情報などのバリアフリー情報を利用

今年度の取り組み

①公共交通移動における一括サポート手配の実現

【現在】各事業者へ個別に都度、連絡・確認 【未来】各事業者に一括手配

The diagram illustrates a shift from a fragmented system where users must contact multiple transport providers (represented by icons for train, bus, taxi, etc.) individually, to a centralized system where all these providers are connected to a single 'Universal MaaS' hub. An arrow points from the current state to the future state.

②徒歩シーンにおける自律的移動の実現

【現在】自分に合った移動手段・情報が不足 【未来】移動手段・情報の選択肢が充足

※地域内の周遊や交通結節点の移動における課題を解決(以下○印のエリア)

The diagram shows a travel route starting from a '出発地' (departure point) and ending at a '目的地' (destination). It includes icons for a house, a building, a train, a bus, an airport, a long-distance plane, a car, and a taxi. Distance markers are shown as circles: '短距離' (short distance) for train and bus, '中距離' (medium distance) for airport and car, and '長距離' (long distance) for the plane. A red circle highlights the '駅' (station) and '空港' (airport) as key nodes.

今年度の範囲



①オンライン一括サポート手配のイメージ

移動前 ←

→ 移動中

1. 航空券予約

2. 経路検索

3. 地上交通のサポート手配

4. 当日移動

予約時にサポート情報を入力

予約便に合わせたルートを選択

1. 2. を活用し、スムーズに一括手配

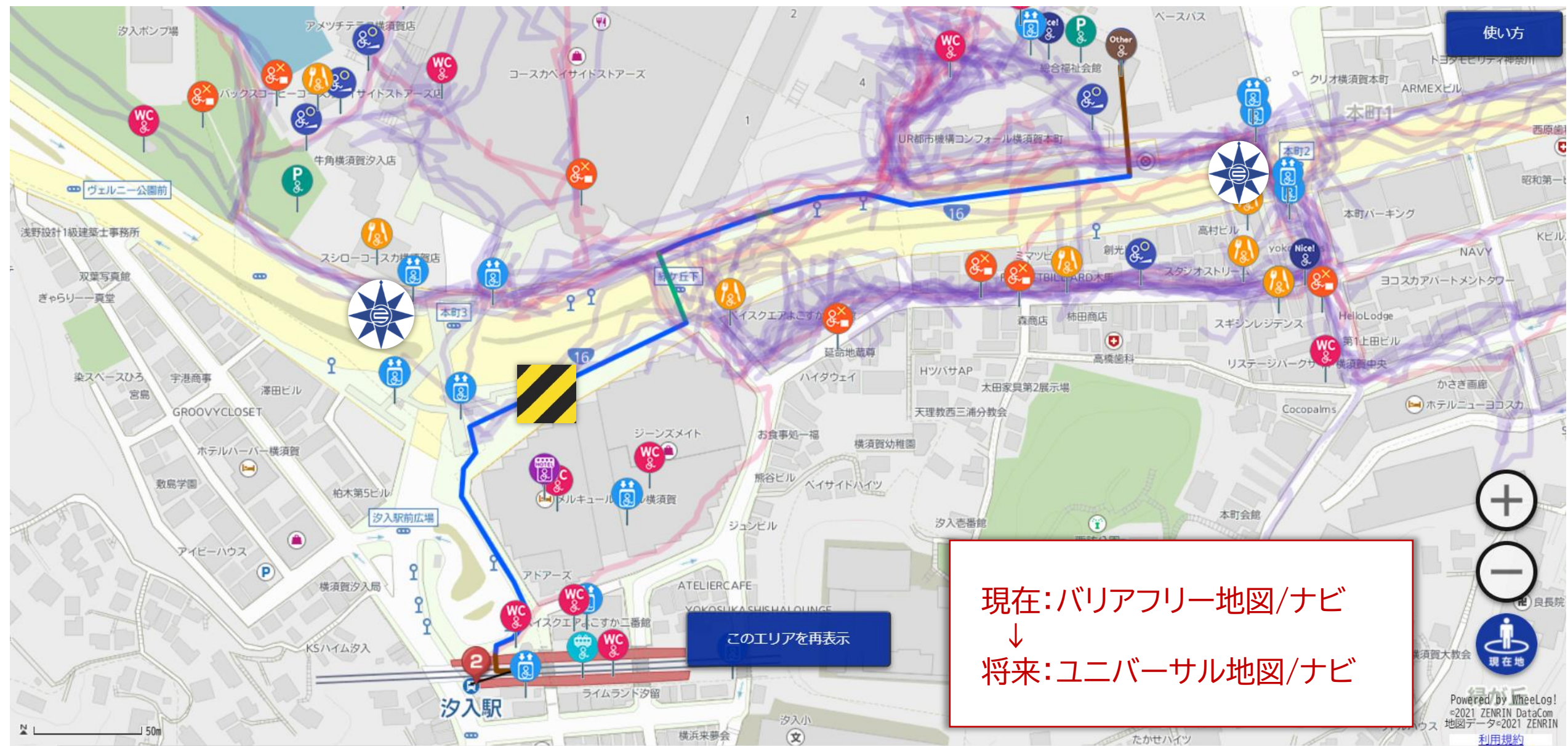
当日の移動も円滑に



2022年1月25日
共同プレスリリース



②リアルタイムバリアフリー地図/ナビのイメージ



現在: バリアフリー地図/ナビ
↓
将来: ユニバーサル地図/ナビ

点から線へ、線から面へ、日本全国へ、世界へ！

Universal MaaSの**輪**を広げ、
誰もが**移動をあきらめない**世界を創りたい！！

Universal MaaS





Universal MaaS

～誰もが移動をあきらめない世界へ～

ご清聴いただきありがとうございました